

# 平成28年度予算見積調書

課室名：商業・サービス産業支

担当名：商業担当

内線：3761

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B12	商店街経営実態調査事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	中心市街地等商店街活性化促進事業費		
事業期間	平成28年度	根拠法令	なし				戦略項目			
1 事業の概要 県内商店街が直面する現状や問題点を把握するため、商店街に関する経営実態調査を行い、商店街振興施策の基礎資料とする。  (1) 商店街経営実態調査事業 11,945千円				5 事業説明 (1) 事業内容 商店街に関する調査を行うことにより、県内商店街が直面する現状や問題点を把握し、分析し、県内商店街施策の基礎資料とするとともに、県内商店街の取組の一助とする。また、調査結果を解説し、関係機関等における活用を促すため、説明会を開催する。 ア 調査内容 ・商店街の概況 ・商店街の景況感 ・商店数の変動 ・モータリゼーションの影響 ・大型店の影響 ・後継者問題 ・商店街の課題 等  イ 調査方法 ・商店街役員に対する郵送調査(925商店街) ・個別商店街訪問調査(100商店街) ・消費者意識調査(300人) ・個店訪問調査(300店)						
2 事業主体及び負担区分 県10/10				イ 調査方法 ・商店街役員に対する郵送調査(925商店街) ・個別商店街訪問調査(100商店街) ・消費者意識調査(300人) ・個店訪問調査(300店)						
3 地方財政措置の状況 なし				(2) 事業計画 ア 商店街経営実態調査  イ セミナー開催 商店街、商工団体向けに調査結果を説明する。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円				(3) 事業効果 行政のみならず、商店街、商工団体、県民が商店街の現状と課題を認識することにより、商店街の活性化に資する。						
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
決定額	11,945							11,945	11,945	
前年額										